

はじめに

2021年6月。

ブログのメッセージ箱に1通のメッセージが届きました。

「執筆のご依頼をさせていただきたくご連絡させていただきました」

送り主はGalaxyBooks株式会社の栢木さん。

GalaxyBooksは大阪にある出版社で代表取締役の加戸昌哉社長とSNSで交流している関係で、社員の方々とSNSで繋がりが当然、栢木さんのことも知っていました。

「執筆依頼……書籍出版……ついに来た……」

私には兼ねてから1つの夢がありました。それは自分の生い立ちから起業家としての人生を綴った書籍を出版すること。

「いつか自分が書籍を出せるレベルの起業家として認められたら出版したい。ポンコツだった私でも変わることができたと人生に悩んでいる人の背中を押ししたい」と夢見て、noteという自分の伝えたいことをコンテンツとして投稿するプラットフォームに起業秘話を連載していたぐらいだったので、返信メッセージを送りました。

「ぜひお話させてください!!」

そして今こうしてこの文章を書いています。女性起業メンタル心理カウンセラーとして自分と同じ女性起業家の不安や誰にも聴けない悩みを解決に導く事業活動をし、ありがたいことに応援してくれる方や私を頼ってくれるクライアントさんがいますが起業する前の私は真逆の人生を歩んでいました。

これから、周りとは違う変わった生まれ方をした生い立ち。なんの役にも立たないと落ちこぼれのレッテルを貼られ自死寸前まで追い込まれた学生時代。親から別に欲しくなかったとすべてを否定され続け自己肯定感0のポンコツとして過ごした独身時代。専業主婦だった私が突然起業することになった経緯、そして起業後のたくさんの出逢いと失敗を繰り返しながら現在に至るまでの私のお話が

始まります。

このお話が、変わりたいけどなかなか勇気が出ない、自分に自信が持てないと悩んでいる方の行動のきっかけになりますようお願いを込めて……。

あなたは変わる、大丈夫。